

みはらふくし情報

ぼらせんだより 11月



三原コスモス文庫作成 布絵本

視覚に障害のある人達に “情報”と“まごころ”をお届けしています！ 《スタートは養成講座から》

朗読ボランティア養成講座



発声練習や発音練習等の基礎練習や、朗読の仕方を学びます。音声で伝える技術を実践しながら身につけていきます。

点訳ボランティア養成講座



点字板と点筆を使った、手打ち点訳やパソコン点訳の仕方を基礎から学びます。



《団体に所属して活動を継続》

朗読録音グループ「声の友」

三原市広報等の情報や、依頼があった書籍刊行物の収録・編集をし、必要な人に郵送しています。施設での朗読奉仕もしています。

点訳ボランティア てんゆう会

三原市広報等の情報や、依頼があった書籍刊行物の点訳をし、必要な人に郵送しています。毎年作成する点字カレンダーが好評です。

《視覚に障害のある人へ情報を届ける》

声の友さんから受け取るCDにぬくもりを感じています。支えてくれる人達がいると思うと、辛い時も頑張れます。また、声の友さんが選ぶ様々な本に勇気づけられ、前向きになることができます。声の友さんの情報のおかげで限定商品（しかも最後の1つ）が購入できた経験もありますよ。



三原市視覚障害者福祉協会 元谷さん

声の友さんには、趣味の川柳や登山の本を朗読してもらっています。てんゆう会さんには、視覚障害者福祉協会の料理教室で作るレシピを点字にしてもらっています。料理教室には2団体からもボランティアとして参加してもらい、交流をしています。2団体の協力にとっても助かっています。

ギターを習い始めたので、てんゆう会さんから楽譜を点字にしてもらいました。これでしっかり練習ができます！新しく購入したオープンレンジには操作表示に点字をつけてもらい、声の友さんからは操作手順等を音読してもらいました。料理の時にとても役立っています。



安永さん



ひまわりサロン

「みはら防災かるた」 ご活用ください！



- い 一番に自分の命を守ろう
- の 飲み水は命の宝大切に
- ち チョコレート大好きな非常食
- を 学校(を)守ろう耐震補強
- ま まず知ろう家の近くの避難場所
- も もしもの時の火災報知器
- る ルールを守る避難所生活

読み札を少しご紹介します

「みはら防災かるた」は、三原市民の皆様、三原市防災ネットワーク、赤い羽根共同募金の協力を得て、NPO 法人みはらまちづくり兎っ兎が作製したものです。ボランティアセンターでは、A4 サイズに拡大しラミネートした絵札の貸し出しをしています。子どもから高齢者まで、だれもが楽しみながら防災・減災について学ぶことができます。ぜひご活用ください！

- 貸し出しは無料
- 貸し出し期間は、1か月以内



今までに、地域のサロンや子育てサロン、福祉施設等へ貸し出されました。手話サークルでは、読み札を手話で表現し、楽しんだそうです。防災について話すきっかけにもなりますね。



元谷さんからの情報

こんな所に点字！

てんゆう会さんの協力により、いろいろな所に点字があるそうです。たとえば、三原リージョンプラザ南館トレーニング室のトレーニング機器（一部）には「スタート」「ストップ」等の表示に点字がついています。また、サン・シープラザの3階と4階の自動販売機には、商品名と値段が点字でも表示されています。郵便ポストには集配時間の点字がついているそうですよ。点字があることによって、視覚に障害のある人たちの活動の幅が広がりますね。他にどのような所に点字があるのか？どんな物に点字がついているのか？探してみようと思いました。



【お知らせ】

ご注意ください！

★11月3日（火・祝）

ワックスがけのため、ボランティアセンターへ入室できません。

★11月23日（月・祝）

サン・シープラザを含む全館、休館日。



ボランティアさんからいただいた「子宝草」
どんどん増えて、急成長！
ご家庭で育ててみたい方はお声かけくださいね。

発行：三原市社会福祉協議会

三原市ボランティア・市民活動サポートセンター

〒723-0014 三原市城町1丁目2-1

(サン・シープラザ 4階)

電話 (0848) 67-9339

FAX (0848) 63-0599

Mail miharavs-c@m-shakyo.jp

●みはら市民協働サイト つなごうねっと●

三原のイベントや団体の情報満載！

<http://mihara.genki365.net/>

ボラセンに閲覧用のパソコンがあります。